

令和8年6月10日

認定こども園森のルーナ・一時預かり保育について

ダイバーシティ戦略推進機構ジェンダー支援ユニット

1. 通常保育時間内の一時預かり保育【直接「森のルーナ」に申込】

***どなたでも利用できます**

(1) 月曜日から金曜日の通常保育時間内に他の認可保育所に入所している方については、認定こども園 森のルーナ（以下、森のルーナ）に直接ご相談ください。

(2) 月曜日から金曜日の通常保育時間内の一時預かり保育については、利用者が森のルーナに直接申し込みの上、手続きを行って下さい。

①上限時間：月120時間以内もしくは年1,440時間以内

②金額 0.1.2才児 1日2,850円（食事350円、おやつ100円を含む）、1時間300円

3.4.5才児 1日1,730円（食事350円、おやつ100円を含む）、1時間160円

2. 横浜国立大学の公式行事等に伴う一時預かり保育【ダイバーシティ推進室へ申込】

(1) 土曜日、日曜日及び祝日の一時預かり保育については、横浜国立大学の公式行事等（部局独自の公式行事も含む）に伴い、必要となる場合に限り、森のルーナの自主事業として対応します。（自主事業の場合は他の認可保育所に入所されている方も受入可能。）

① 自主事業は補助金の対象にならないため、以下の金額が最低限必要になります。

1日(8:30～18:00) 32,000円(保育士2人) 保育士1人当たり 16,000円

半日(8:30～12:30) 16,000円(保育士2人) 保育士1人当たり 8,000円

※上記の基本時間以外の時間については森のルーナに相談のうえ対応を検討します。

②保育士が対応できる子供の数は以下のとおりですので、子供の数が増えた場合はさらに金額が増加します。

(例)

0.1才児の人数	0	1	2	3
2～5才児の人数	8まで	4まで	4まで	4まで
保育士の人数	2	2	3	3

(2) 横浜国立大学の公式行事等のうち、大学入学共通テスト、個別学力検査、オープンキャンパス、横国 Day、祝休日開講日等の**全学**公式行事が大学規則に定める休日に行われる場合については、経費をジェンダー支援ユニットで負担し、取りまとめて手続きします。

(3) 部局独自の公式行事等については、森のルーナに対応の可否を確認しますので、公式行事担当係から、事前に連絡して下さい。経費の負担は部局となります。

*なお、学会等の利用など、大学の公式行事以外は、原則として対応できませんが、対応可能な場合もありますので、森のルーナに直接ご連絡ください。

○認定こども園 森のルーナ TEL:045-339-1152 FAX:045-333-4152

◎学内窓口担当：ダイバーシティ戦略推進機構ジェンダー支援ユニット

ダイバーシティ推進室 担当：鷹野

TEL:045-339-3051 / e-mail:sankaku.jimu@ynu.ac.jp